

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		農林産物加工直売所	
施設所在地		飯能市大字下名栗607-1	
指定期間		令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 まで （ 5 年間 ）	
施設の設置目的		農林産物の加工及び販売の場を提供するとともに、観光的視点を取り入れた、地域の自然とふれあい、人々が交流し、及び北欧の雰囲気を感じることができる空間を提供することにより、農林業の振興と地域の活性化を図る	
指定管理者	団体名	株式会社Wonder Wanderers	
	代表者	代表取締役 須藤 玲央奈	
	所在地	東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス2階	
担当部課	部	農林部	課 農業振興課
	TEL	973-2111	内線 601
	E-mail	noshin@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	部門長体制のもと、仕様書・事業計画に沿った適切な管理・運営が行われている。施設の不具合については、速やかに市へ報告をし、適切な対応がされている。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	直売所内で販売する商品の研究に取り組み、いちご名栗まんじゅうやルバーブパイなど商品のラインナップを充実させることで、利用者の満足度の向上を図った。
(3) 収支状況	A	物価高やエネルギー高騰など、厳しい経済情勢にある中、仕入先の選定や日常業務のマニュアル化や調理場の配置換えによる時間的コストの削減など業務の効率化に努め、支出の抑制に繋げた。
総合評価	A	継続的な情報発信により、多数のメディア獲得に繋げ、名栗地域を含む飯能市全体の知名度向上に寄与している。5年ぶりに開催された「名栗ふるさとまつり」の会場になるなど、地域活性化の拠点として機能している。

### 3 今後における業務改善の方向性

- ・引き続き安心安全な管理運営に努めること。
- ・アウトドアブームが落ち着きを見せる中、常に注目を集める施設となるよう新しいことにチャレンジしていくこと。
- ・地域の賑わい、交流の拠点として、地域住民と連携した魅力ある事業を展開すること。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		総合福祉センター(管理)	
施設所在地		飯能市大字双柳371番地の13	
指定期間		令和元年度～令和5年度まで（5年間）	
施設の設置目的		老人福祉センター、身体障害者福祉センター、児童センターの各施設において、老人、障害者、児童に対して各種サービスを提供し、健康で明るい生活の向上に寄与するため。	
指定管理者	団体名	社会福祉法人 飯能市社会福祉協議会	
	代表者	会長 新井 重治	
	所在地	飯能市大字双柳371番地の13	
担当部課	部	福祉部	課 地域福祉課
	TEL	042-973-2111	内線 161
	E-mail	chifuku@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	指定管理業務仕様書に沿った適切な管理運営が行われている。施設の日常点検や職員による救命救急講習の受講、防災避難訓練の実施など、利用者の安心につながる施設運営に務めた。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	令和5年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止を意識しつつ、折々の感染状況に応じこまめに運営方針を見直しながら、市民の交流の場としての機能を果たすべく、可能な限り諸事業の実施を行った。また、利用者に対し相談機能を意識しながらの対応に努め、社会福祉協議会ならではのサービス提供に繋がっている。
(3) 収支状況	A	光熱費をはじめとする運営コストの高騰が続く中、時間帯による照明の使用抑制等を行うとともに、浴室の廃止に伴い、不要な経費を速やかに精算するなど、適正支出に努めた。また、軽微な修繕については職員で対応し、施設の維持管理費の削減が図られている。
総合評価	A	利用者が安全に安心して利用できるよう、積極的な取組がなされている。 引き続き保守点検や修繕等により、施設の維持管理に取り組むとともに、利用者と良好な関係を築き、地域福祉の拠点としての機能を十分に発揮することを期待する。

### 3 今後における業務改善の方向性

施設の竣工後35年以上が経過し、経年劣化による建物・設備の不備・不調が懸念されることから、これまで以上に日常点検に配慮し、安全に安心して利用できる施設であり続けられるよう努めること。また、社会情勢の変化により物価が高騰するなど経費の増大が見込まれることから、引き続き経費の節減に向けた創意工夫に努めること。  
室等の利用許可について、部屋の種類や曜日による利用に偏りがみられる。また、社会福祉協議会の組織体制強化等に伴う事務室の拡大等がみられる中、現状に見合った部屋の利用の最適化について、検討していくこと。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市総合福祉センター(飯能市老人福祉センター)	
施設所在地		飯能市大字双柳371番地の13	
指定期間		令和 元 年度 ~ 令和 5 年度 まで ( 5 年間 )	
施設の設置目的		高齢者に対して各種のサービスを提供し、健康で明るい生活の向上に寄与するため。	
指定管理者	団体名	社会福祉法人 飯能市社会福祉協議会	
	代表者	新井 重治	
	所在地	飯能市大字双柳371番地13	
担当部課	部	福祉部	課 介護福祉課
	TEL	042-973-2111	内線 176
	E-mail	shien@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	新型コロナウイルス感染症の5類以降前と移行後の対応について、施設の定員の変更や職員の体調管理、休みの扱いについてなど、適切に行った。 事業実施について、感染症拡大前と同様の規模で開催することができている。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	福祉センター内の浴室の運営について、市担当課と協議を行い、サービスの必要性やコストなどの様々な課題を検討し、令和6年3月31日をもって廃止することとした。ホームページに等で廃止についての周知を行い、市民に対する説明に努めた。
(3) 収支状況	A	昨年度と比較して、水道光熱費の支出が削減できている状況である。 今後も事業の開催、施設の運営に影響のない範囲で経費の削減に努めていただきたい。
総合評価	A	新型コロナウイルス感染症5類移行後の対応について適切に行った。浴室廃止に至るまでの手続きや、廃止決定後の説明を行い、施設運営や施設管理の見直しを行った。 事業の再開により、高齢者の健康で明るい生活の向上の寄与に努めていただいている。

### 3 今後における業務改善の方向性

事業の実施を概ね計画どおりに実施していただいている。感染拡大以前の水準で施設運営や事業実施を行うことができているため、今後も施設の設置目的を達成できるように努めていただきたい。  
高齢化率が上昇する中で、事業の開催による高齢者への教養の向上や生きがいづくりは今後も必要性が高いものであると考え。引き続き高齢者の健康増進のため、施設の運営に努めていただきたい。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市総合福祉センター(身体障害者センター)	
施設所在地		飯能市大字双柳371番地13	
指定期間		令和元年度～令和5年度まで（5年間）	
施設の設置目的		身体障害者の自立と社会経済活動への参加を促進するため。	
指定管理者	団体名	社会福祉法人 飯能市社会福祉協議会	
	代表者	会長 新井 重治	
	所在地	飯能市大字双柳371番地13	
担当部課	部	福祉部	課 障害福祉課
	TEL	042-973-2111	内線 内170
	E-mail	syoufuku@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	職員の行動基準を作成し、人員配置、危機管理体制、個人情報保護、防災訓練、施設管理が適切に行われている。また、コロナウイルスの5類への移行までの期間、感染防止に努め、施設が閉鎖されることもなかった。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	令和4年度と比較し、利用者が増えている。コロナ禍においても、地道な取組が継続して行われ、5類移行後の利用者の増加につながったと考える。看護師の雇用も速やかに行われ、利用者の安心安全につながった。
(3) 収支状況	A	物価高騰が続いているが、指定管理料の範囲内で適切な執行管理がなされ、不要額については協定に基づき精算がされている。
総合評価	A	コロナ禍明け、日常生活が戻った中、着実に事業を実施し、利用者の利用環境を整える努力により利用者が増加した点が評価できる。花が随所に飾られている。多くの利用者がある施設であるからこそ、誰もが快適に過ごせることは必要で、評価できる取組である。

### 3 今後における業務改善の方向性

新たな指定管理期間1年目の令和6年度は、新たな取組をスタートするいい機会である。指定管理期間が5年間であることを活かし、長期的な視点にたった取組についても計画してほしい。身体障害者センターとしては、障害がある方との交流機会の拡大、手話の普及、手話通訳者の養成が課題であると考えており、これまでの経験、知見を活かし、積極的な取組をお願いしたい。市もともに取り組んでいきたいと考えている。また、地域活動支援事業の利用者の高齢化が進み登録があるものの事業に参加できていない利用者も出ている。今後も利用者の現状に適した事業内容を検討していただきたい。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		総合福祉センター（児童センター）	
施設所在地		飯能市大字双柳371番地の13	
指定期間		令和元年度～令和5年度まで（5年間）	
施設の設置目的		児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としている。	
指定管理者	団体名	社会福祉法人 飯能市社会福祉協議会	
	代表者	会長 新井 重治	
	所在地	飯能市大字双柳371番地13	
担当部課	部	こども支援部	課  こども施設課
	TEL	042-973-2111	内線 415
	E-mail	kodomoshisetsu@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務仕様書に定められた資格を有する者の人員配置がされ、責任者を中心とした管理執行体制を整えている。</li> <li>・職員の資質向上を図り、利用者サービスの向上に取り組んでいる。</li> </ul>
(2) 利用者サービスに関する業務	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の利用者増にも柔軟に対応し、利用者が安心して継続的に利用できる環境を整えている。</li> <li>・利用者への丁寧な声掛けと目配りの行き届いた施設管理により、児童や保護者が安心して楽しく過ごせる居場所となっている。</li> </ul>
(3) 収支状況	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電や職員による修繕の実施などの工夫で、効率的に管理運営に継続して取り組んでいる。</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行にも、利用者目線に立った対応をしたことが、利用者の増加につながっている。</li> <li>・常に利用者の安心安全を第一に考え誠実に対応していることが良好な施設運営につながっている。</li> </ul>

### 3 今後における業務改善の方向性

<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの実施等により利用者ニーズの把握に努め、更なる児童の健全育成に向けて事業内容を検討すること。</li> <li>・常に利用者目線に立ち、放課後児童や中高生の安心できる身近な居場所づくりに引き続き取り組むこと。</li> <li>・子育て家庭や中高生、他の地域の児童に対しても、児童センター事業の周知に取り組むこと。</li> <li>・地域と連携した事業を展開し、世代を超えた交流拠点としての役割に取り組むこと。</li> </ul>
--

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		美杉台児童館	
施設所在地		飯能市美杉台一丁目2番地の1	
指定期間		令和元年度～令和5年度まで（5年間）	
施設の設置目的		児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としている。	
指定管理者	団体名	社会福祉法人 飯能市社会福祉協議会	
	代表者	会長 新井 重治	
	所在地	飯能市大字双柳371番地13	
担当部課	部	こども支援部	課  こども施設課
	TEL	042-973-2111	内線 415
	E-mail	kodomoshisetsu@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務仕様書に定められた資格を有する者の人員配置がされ、責任者を中心とした管理執行体制を整えている。</li> <li>・複合施設であるため、他施設との合同防災訓練など相互連携により協力体制を推進することで、安心安全で効率的な施設管理に取り組んでいる。</li> </ul>
(2) 利用者サービスに関する業務	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の利用者増にも柔軟に対応し、利用者が安心して継続的に利用できる環境を整えている。</li> <li>・利用者への丁寧な声掛けと目配りの行き届いた施設管理により、児童や保護者が安心して楽しく過ごせる居場所となっている。</li> <li>・小中学校や放課後児童クラブとの連携を図ることで、良好な施設利用環境を整えている。</li> </ul>
(3) 収支状況	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電や職員による修繕の実施などの工夫で、効率的に管理運営に継続して取り組んでいる。</li> <li>・複合施設であることから、他施設との連携を図り、効率的な施設運営に取り組んでいる。</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行にも、利用者目線に立った対応をしたことが、利用者の増加につながっている。</li> <li>・常に利用者の安心安全を第一に考え誠実に対応していることが良好な施設運営につながっている。</li> </ul>

### 3 今後における業務改善の方向性

- ・アンケートの実施等により利用者のニーズや実態の把握に努め、更なる児童の健全育成と子育て家庭への支援に向けた事業拡充を継続することで、サービスと利用者満足度の向上に努めること。
- ・常に利用者目線に立ち、放課後児童や中高生、子育て中の保護者の安心できる身近な居場所づくりに引き続き取り組むこと。
- ・子育て家庭や中高生、他の地域の児童に対しても、児童館事業の周知に取り組むこと。
- ・ボランティアや地域と連携した事業を展開し、児童の地域で継続した活動につながるよう取り組むこと。
- ・児童センターと更なる連携を図り、同じ指定管理者である利点を発揮した事業展開に取り組むこと。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市高齢者福祉施設敬愛園	
施設所在地		飯能市大字芦荻場698番地3	
指定期間		令和 3 年度 ～ 令和 7 年度 まで （ 5 年間 ）	
施設の設置目的		高齢者福祉の増進を図るため	
指定管理者	団体名	社会福祉法人名栗園	
	代表者	池田 徳幸	
	所在地	飯能市大字芦荻場805番地	
担当部課	部	福祉部	課 介護福祉課
	TEL	042-973-2111	内線 176
	E-mail	shien@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	職員体制について、定年後の再雇用、シフトの調整など、入居者の生活に支障の無いような勤務体制に取り組んでいる。 施設内の保守点検、修繕等に関して、自動ドアのセンサーの交換、水回りの修繕を実施するなど、適切に対応していただいている。居室のエアコンが経年劣化のため、今後修繕が必要と考えられる。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、行事の実施、外出や面会の再開など、感染拡大前の施設運営に戻ってきている状況である。 デイサービスについて、年間を通じて安定した実績を残しており、レクリエーションや作品作りに努めていただいている。
(3) 収支状況	A	非常勤職員の雇用など、配置基準以上の人員配置を維持した状態で、人件費の削減に努めている。 光熱費、食材費の高騰の影響を考慮し、食材の発注の見直しや経費の節約に努めた。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、利用者の健康のために行事を再開し教養娯楽費の予算を設けた。
総合評価	A	今年度も感染対策を徹底した上で事業等の再開を行うなど、高齢者福祉の増進につながる施設運営に努めた。 緊急保護や措置入所など、支援を必要とする高齢者に対し、適切な対応を行っている。 集団生活の場であることから、ルールを守った利用を心掛け、養護・デイサービスの運営を心がけている。

### 3 今後における業務改善の方向性

<p>高齢者福祉施設の特性上、24時間体制で利用者への対応が必要である。施設設備の経年劣化に対する対応が課題となっているため、日常的なメンテナンスを継続し、修繕が必要な箇所を明確にし、優先度の高いものから対応を行っていただきたい。</p> <p>市内の高齢化率の上昇により、今後様々な事情を抱えた高齢者の相談が増加すると考えられる。高齢者の養護のため、今後も適切な職員配置や、急な案件に対する対応に努めていただきたい。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の5類移行により、以前の生活に戻りつつあるため、今後も基本的な感染対策を講じながら高齢者福祉の増進に努めていただきたい。</p>
---

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		ふれあい農園施設	
施設所在地		飯能市大字井上54番地2	
指定期間		令和 3 年度 ~ 令和 7 年度 まで （ 5 年間 ）	
施設の設置目的		本市の農業の振興を図るとともに、市民に憩いとふれあいの場を提供することにより市民の福祉の増進に寄与することを目的とする。	
指定管理者	団体名	株式会社平栗園	
	代表者	廣田 祐子	
	所在地	飯能市大字井上54番地2	
担当部課	部	農林部	課 農業振興課
	TEL	042-973-2111	内線 601
	E-mail	noshin@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	作業工程のマニュアル化や従業員への定期的な研修を実施することで業務効率化を図っている。また、施設の老朽化が進む状況においても、日常的な保守点検により、施設の維持に努めている。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	施設利用者のニーズの把握に努め、予算に応じカスタマイズしたセットメニュー等を新たに提供することができた。SNSやホームページで体験ツアーの情報発信を積極的に行うなど、利用者増に繋がる取組を鋭意続けている。
(3) 収支状況	A	事業支出については、物価高騰の影響を受けている中でも、全従業員がコスト意識を持ち残業時間の削減や調達方法の見直し等を行うことで、結果として前年度から支出額を減少させることができた。
総合評価	A	施設の運営については、エコツアーを中心とした様々な事業の企画、運営により利用者の増加に努めている。今後も利用者ニーズの把握に努め、利用者の増加とサービスの向上を推進していくことを期待する。

### 3 今後における業務改善の方向性

- ・経年劣化がみられる施設のため適切な維持管理を実施すること。
- ・利用者のニーズに対応したきめ細かいサービスを行い、地域の交流拠点として、地域の活性化に繋がる取組をさらに推進すること。
- ・利用者の増加に寄与する新規事業について検討すること。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市林業センター	
施設所在地		飯能市大字阿須343番地の1	
指定期間		令和 3 年度 ~ 令和 7 年度 まで ( 5 年間 )	
施設の設置目的		本市の林業の振興を図るための拠点施設	
指定管理者	団体名	西川広域森林組合	
	代表者	代表理事組合長 小峰 幸平	
	所在地	飯能市大字阿須343番地の1	
担当部課	部	農林部	課 森林づくり課
	TEL	042-978-5061(直通)	内線 609
	E-mail	norin2@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	施設内は清掃が行き届き、整理整頓され、管理運営は概ね適切に実施されていることが確認できた。また、必要箇所は修繕を行いながら施設運営がされており、施設内で特に目立つ損傷等はない。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	日頃から利用者に対して丁寧な説明を心がけ、安心できる環境を提供していた。また、木育事業3年目となる本年度は、新たな講座を追加するなど、昨年度の要望を踏まえ更なるサービス充実に向けた取組を実施していた。
(3) 収支状況	A	職員自らが施設の修繕や植木の手入れを行うことで施設の管理費用削減に努めていた。また、節電節水を徹底し、必要最小限の使用で光熱水費を抑えている。施設が老朽化する中、優先順位を決めて予算の範囲内で適切に管理を行っていた。
総合評価	A	施設管理が適切に行われ、利用者への対応も丁寧であった。新規の利用者に対してはパンフレットを配布し、施設の利用方法を案内していた。施設の老朽化に伴い修繕が必要な箇所は迅速に対処できていた。

### 3 今後における業務改善の方向性

<p>令和3年度から木育事業を新設し、親子参加型の西川材を使ったイベントなどを今年度も開催した。今年度は新たに森と音楽の広場の講座を追加した。木で作られた楽器の仕組みを学び、実際に楽器に触れることで、自然と芸術の繋がり場の提供できた。林業センター内に設けたイベントスペースは、西川材の床や椅子を使い、木に触れる機会を増やす工夫がされていたほか、乳幼児用に授乳室やトイレ用具を設置し、安心して参加できるよう配慮されていた。参加者はリピーターも多く好評であったことから、次年度以降も適宜改善を行い、施設を有効に活用しながら、工夫を凝らした運営を行っていただきたい。</p>
--

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市さわらびの湯	
施設所在地		飯能市大字下名栗685番地	
指定期間		令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 まで ( 5 年間 )	
施設の設置目的		都市と山村の交流と共に市民福祉の増進を図る	
指定管理者	団体名	名栗さわらびの湯共同事業体	
	代表者	代表団体Fun Space株式会社 代表取締役 鈴木 茂	
	所在地	飯能市大字中藤下郷623番地3	
担当部課	部	環境経済部	課 観光・エコツーリズム課
	TEL	042-973-2111	内線 636
	E-mail	kanko@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	S	管理責任者の配置など責任体制が明確化されています。また、個人の担当する業務のみに限らず、様々な業務に対応できるよう従業員の教育をされています。 日常から担当課と連絡を密にし、臨機に対応が取れる体制であり、災害や緊急事態対策については、警察、消防、保健所等への通報体制確立され、利用者の安全・安心が確保されています。施設の老朽化が進む中、施設維持は、保守点検の実施により、機械等のトラブルは、最小限に留められています。施設の修繕や維持管理作業においては、調査を作成し、随時確認しています。
(2) 利用者サービスに関する業務	S	事業計画書にある「利用者が何度も訪れたいくなる感動サービスを提供します。」を実践できています。顧客満足度調査や徹底した館内清掃を行うことで、施設の来場者を前年並みに維持できています。これは、良好な利用者サービスの結果であると言えます。
(3) 収支状況	A	支出については予算額よりも抑えられており、努力が認められるが、物産販売が予算額よりも少なく、市からエネルギー価格高騰に対する補助もありましたが、約220万円の収支赤字となっているため、来年度には何らかの収入増に向けた対策が必要だと考えます。
総合評価	S	エネルギー価格高騰や人件費のベースアップ等の支出増に対応するため、職員一丸となって徹底したコスト削減を実現しています。清掃の徹底や定期的な点検を実施することで、施設の長寿命化を図り、施設の維持管理に係るコストを削減したり、機能を損なわない範囲で自社で修繕を実施し、修繕費を最低限に抑える努力を行っております。施設の老朽が進んでおり、施設維持は年々難しくなっておりますが、適正な維持管理ができています。さわらびの湯を名栗エリアの核として、周辺施設と連携して良好な運営が行われております。

### 3 今後における業務改善の方向性

事業計画にあるように「顧客感動につながる「清掃」や利用者目線に即した「おもてなしサービス」、幅広い層に向けた情報発信等により、利用者数については、約7万人と安定した結果を出しております。しかしながら、物価高騰や人件費のベースアップ等により、支出金額は今後も上昇することが想定されるため、更なる利用者確保の方策や収入増を見据えた黒字経営への事業展開を期待します。

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市都市公園運動施設	
施設所在地		飯能市大字阿須812番地3 他	
指定期間		令和 元 年度 ～ 令和 5 年度 まで （ 5 年間 ）	
施設の設置目的		市民の健康の保持・増進、体力の向上、生きがいづくり、人と人との交流や地域の連帯感、活力あるまちづくりに向けて、市民の誰もが、いつでもスポーツ・レクリエーション活動を行えるように、生涯スポーツの振興を図るため	
指定管理者	団体名	飯能市都市公園運動施設管理運営共同事業体 代表団体 特定非営利活動法人飯能市スポーツ協会	
	代表者	会長 岡部 素明	
	所在地	飯能市大字阿須812番地3	
担当部課	部	教育部	課 スポーツ課
	TEL	042-972-6028(直通)	内線 742
	E-mail	taiiku@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	業務仕様書で定められている業務内容は、誠実に履行されている。施設の老朽化に伴い、修繕が必要な箇所が増えてきているが、必要な修繕は実施している。 今後は、市と指定管理者との更なる情報共有を進めるとともに、施設台帳や修繕台帳を整え、施設の管理に重点を置くことが必要である。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	スポーツの推進に向け、自主事業の開催を推進するとともに、利用者のニーズを反映させた事業を実施すること。 利用者からの意見・要望等の把握に努め、可能な部分は即座に対応すること。また、接客の質の向上や、わかりやすい掲示物等の充実に努め利用者のサービス向上を図ること。
(3) 収支状況	A	利用料金収入及び全体の利用者数は前年度と比較して増加しており、コロナ禍前の利用状況に戻りつつある。 引き続き、経費削減に取り組むとともに、安全・安心な管理運営に努め、経営的な視点で、収入の増加と支出の縮減を推進すること。
総合評価	A	施設管理については、年間を通して仕様書に沿って対応していた。 引き続き利用者の安心・安全を第一に考え、修繕等迅速な対応を行うとともに関連する団体と協働した事業の展開を行うこと。

### 3 今後における業務改善の方向性

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市への情報提供を密に行うことで、施設や利用者の状況の情報共有に努める。</li> <li>・施設の安全性を確保するため、保守点検や修繕等を計画的に実施するとともに、年間の修繕計画を策定し、実施すること。</li> <li>・利用者のニーズを的確に捉え、利用者の立場に立ったサービスの向上に努めること。</li> </ul>
---

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		東吾野医療介護センター	
施設所在地		飯能市大字虎秀25番地の1	
指定期間		令和 5 年度 ~ 令和 7 年度 まで （ 3 年間 ）	
施設の設置目的		市民の健康保持に必要な医療及び介護サービスを提供するため。	
指定管理者	団体名	医療法人 靖和会	
	代表者	理事長 木川浩志	
	所在地	飯能市大字下加治137番地2	
担当部課	部	健康推進部	課 医療管理課
	TEL	978-5026	内線 117
	E-mail	iryo@city.hanno.lg.jp	

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門ごとの管理に対して責任体制が不明瞭な部分が確認されたが、職員の配置替え等を行い改善された。</li> <li>・人材の確保が困難な状況であるが、業務分担や職員配置の見直し等を実施し対応している。</li> <li>・施設管理については、適切な対応がされている。</li> </ul>
(2) 利用者サービスに関する業務	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数については、各部門ともに計画値を上回る結果となり、特に通所リハにおいては、職員体制見直しの取組を行った成果が表れた。</li> <li>・人材確保が困難な中で、職員の負担が増えたことにより、十分な時間をかけて利用者とは接することが難しい状況があった。</li> </ul>
(3) 収支状況	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入の合計が、指定管理者制度導入以降、最高額となった。</li> <li>・歳出については、経費削減の努力をしているが、施設の老朽化に伴う修繕費の増加や、人材紹介にかかる費用の増加などが見られた。</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営については、収入増加に繋がるような取組を継続して行い、指定管理者制度の導入以降で、利用料金収入の合計額が過去最高額となったことは大きな成果である。</li> <li>・一部の業務における利用者サービスに課題があったが、体制の見直しを図り、全体的には良好な運営がされていた。</li> </ul>

### 3 今後における業務改善の方向性

<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所リハの利用者が増加したように、外来、健診についても工夫次第で利用者増加に向けて改善の余地があるとする。積極的なPRに努め、利用者増加に繋がる取組を継続していくこと。</li> <li>・入院及び老健入所については、高い稼働率を維持しており、安定した収入を確保できる分野であるため、引き続きこの状況を維持できるよう努めていくこと。</li> <li>・人材確保が困難な中で、職員一人一人の負担が増えている状況が見受けられたが、利用者へのサービス提供は、施設運営において基本となる部分であることから、業務分担や体制の見直しなどを行い、「質の高いサービス」が常に提供できるよう努めていくこと。</li> </ul>
--

## 令和5年度 指定管理者事業評価シート（総括表）

### 1 施設及び指定管理者の概要

施設名		飯能市都市公園（阿須運動公園、美杉台公園及び岩沢運動公園）		
施設所在地		飯能市大字阿須地内、美杉台一丁目地内、大字岩沢地内		
指定期間		令和 元 年度 ～ 令和 5 年度 まで （ 5 年間 ）		
施設の設置目的		都市公園は都市における緑とオープンスペースを形成し、良好な都市環境を提供して、中心市街地等のにぎわいの場、あるいは地域の自然的資源を観光振興として活用される。子供からお年寄りまでの幅広い年齢層が、自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等多様な活動の拠点として、地域間の交流・連携の場として利用している。		
指定管理者	団体名	飯能市都市公園運動施設管理運営共同事業体		
	代表者	特定非営利活動法人飯能市スポーツ協会 会長 岡部素明		
	所在地	飯能市大字阿須812番地3		
担当部課	部	建設部	課	維持公園課
	TEL	042-973-2127（直通）	内線	241
	E-mail	ijikoen@city.hanno.lg.jp		

### 2 評価結果

評価の観点	評価	指摘事項等
(1) 基礎的な業務	A	今年度は維持、管理運営体制を開始して5年目の年であり、管理責任者の配置及び人員の体制等、概ね良好に遂行できたと評価します。また、遊具点検を実施し、危険箇所への対応や老朽化した施設の修繕を行う等、安全確認に努められていると評価します。
(2) 利用者サービスに関する業務	A	年度当初から、除草作業、樹木剪定等の植栽管理を積極的に実施し公園美化に対する意識は高く評価できます。また、公園利用者からの要望や軽微な修繕及び清掃等への対応も早く、公園利用者へのイメージアップ等に寄与できていると評価します。
(3) 収支状況	A	期待通りであり評価します。
総合評価	A	年度当初より計画的に業務を遂行できており、植栽管理等の公園美化に対する意識については高く評価できます。また、突発的な案件への早急な対応や、危機管理体制も向上していると評価します。

### 3 今後における業務改善の方向性

民間事業者を強みに、公園利用者の増加につながるアイデアをもっているため、自主事業による自主財源のさらなる確保を実施してもらいたい。